入選作品①

顔の曲がった男の物語

星川てっぷ

東京都杉並区阿佐谷南
2－31－4　戸松荘

ある
ところに
顔の曲がった
男が
おりました

しかし
病身の老いた
母のことを
考えると
死にきれません
でした

こんなことも
してはみましたが
顔の曲がりは
なおりません

見ろよ
青い空……
いつまで
苦にしても
仕方がない
よーし
バリバリ
働くぞ！

しかし
街の
人々の
冷笑を
受けねば
なりません
でした

おや
前から
来るのは
彼の初恋の
ひと良子さん
ではありません
か

よ、良子
さんお久し
ぶりです
まあ
誰かと
思ったら
ホッホッ
ホホ……

ぼくとの
結婚のこと
考えてくれ
ましたか

まあ
いやだわ
ホホホ
ホホ……

いや結婚なんて
た、ただ僕と
友達になって
欲しいん
です
お願いします
良子さん

ねっ、ね、
お願いします
良子さん
ねっ

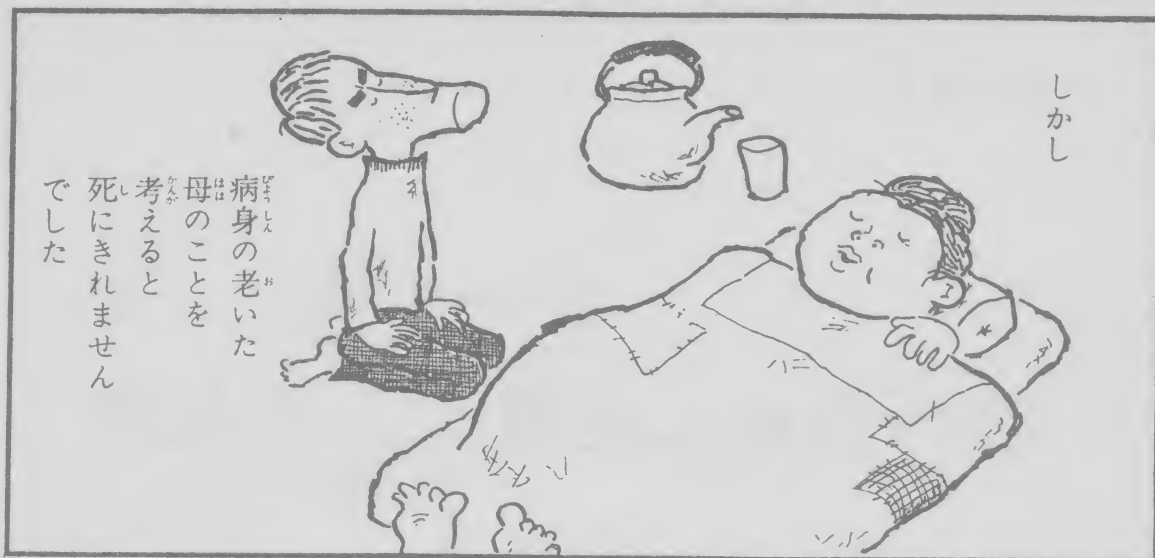
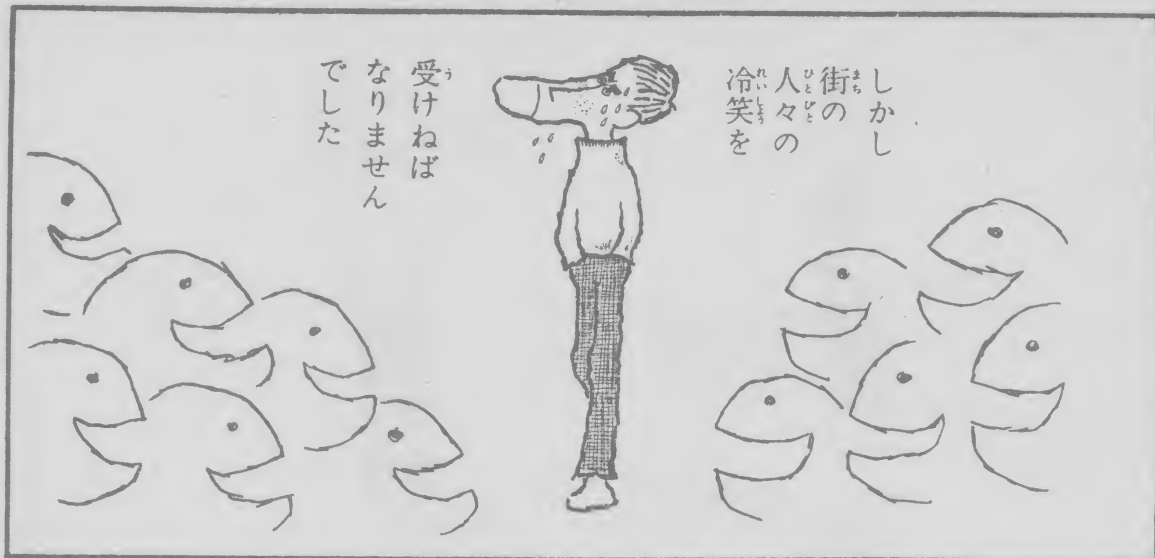
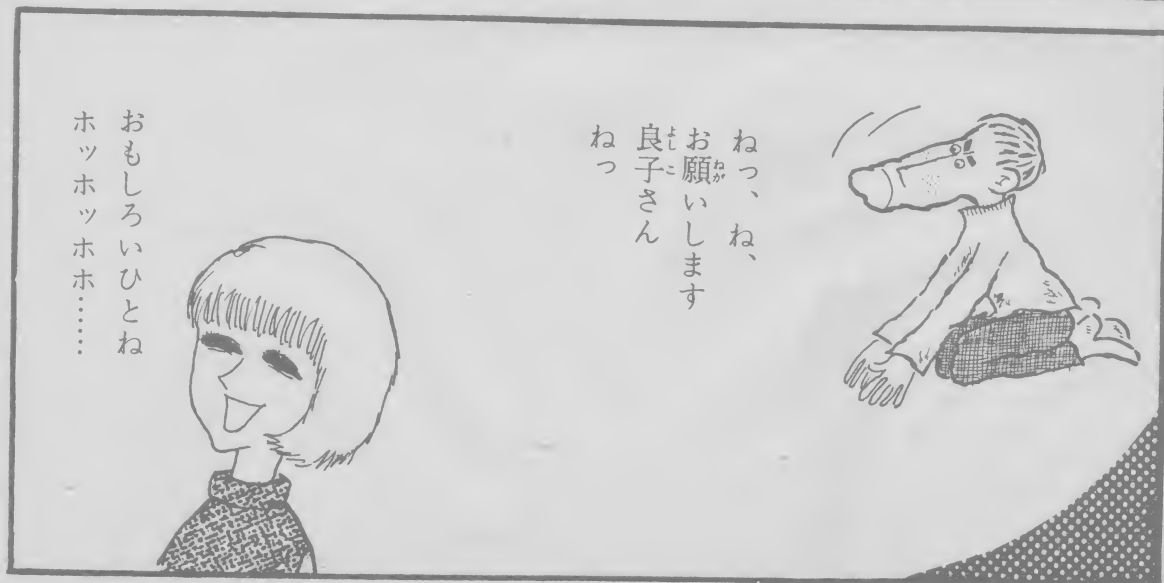
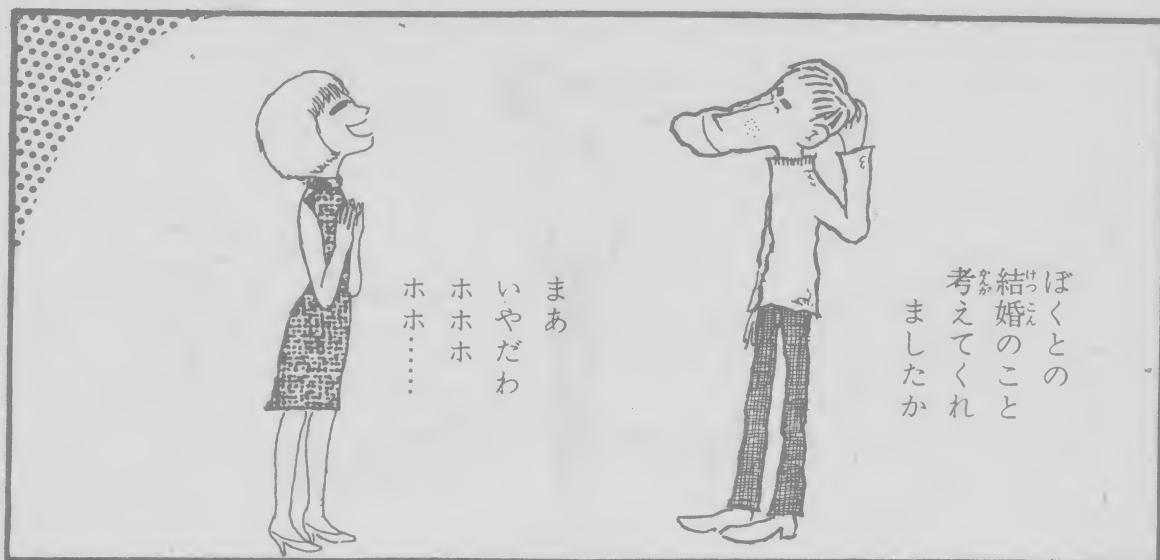
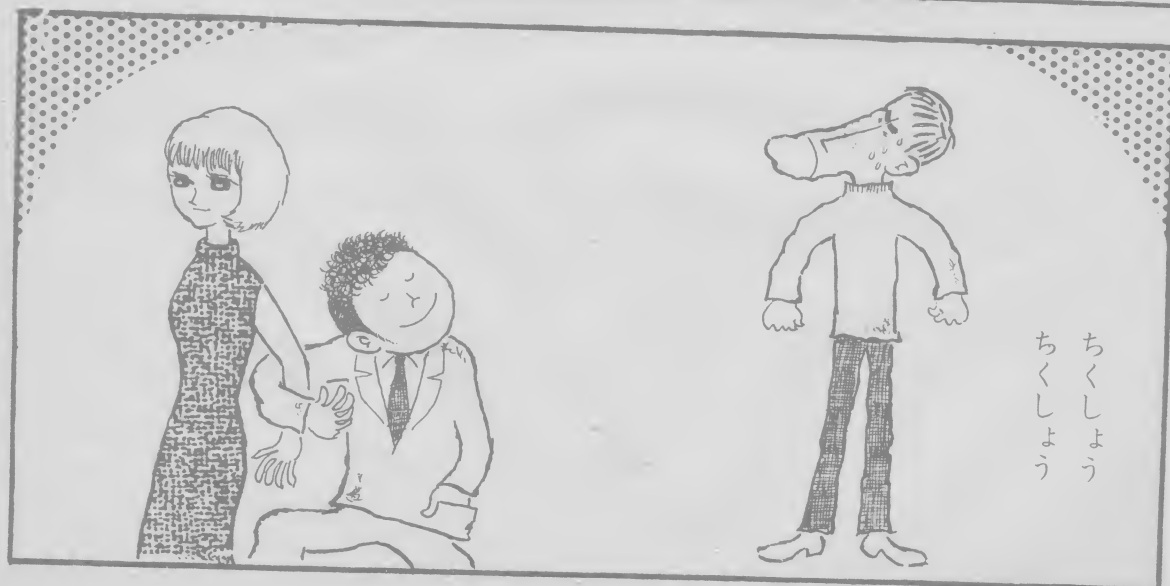
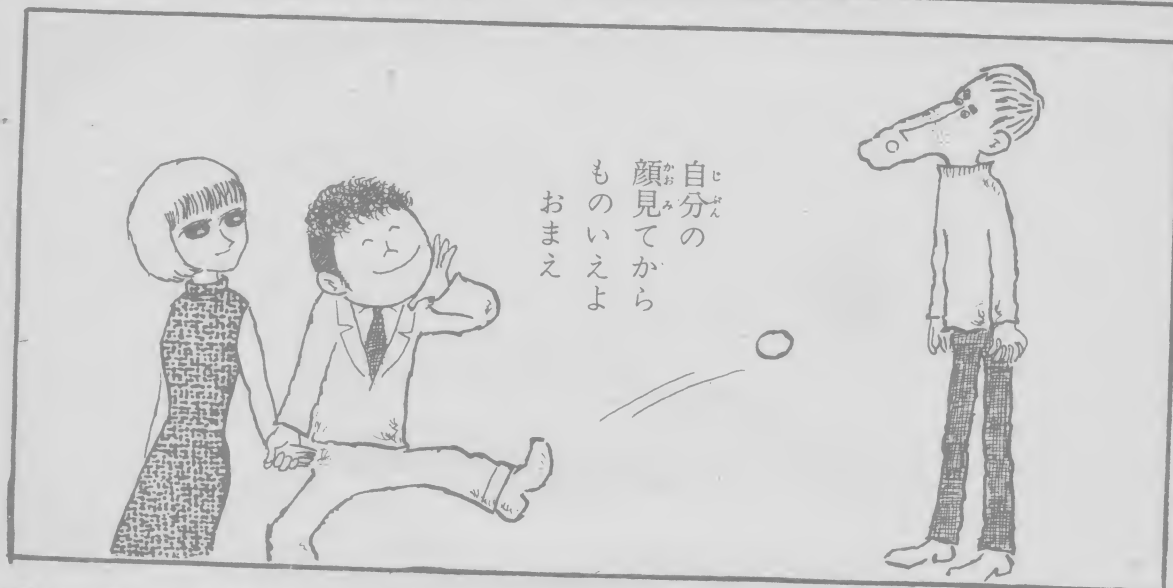
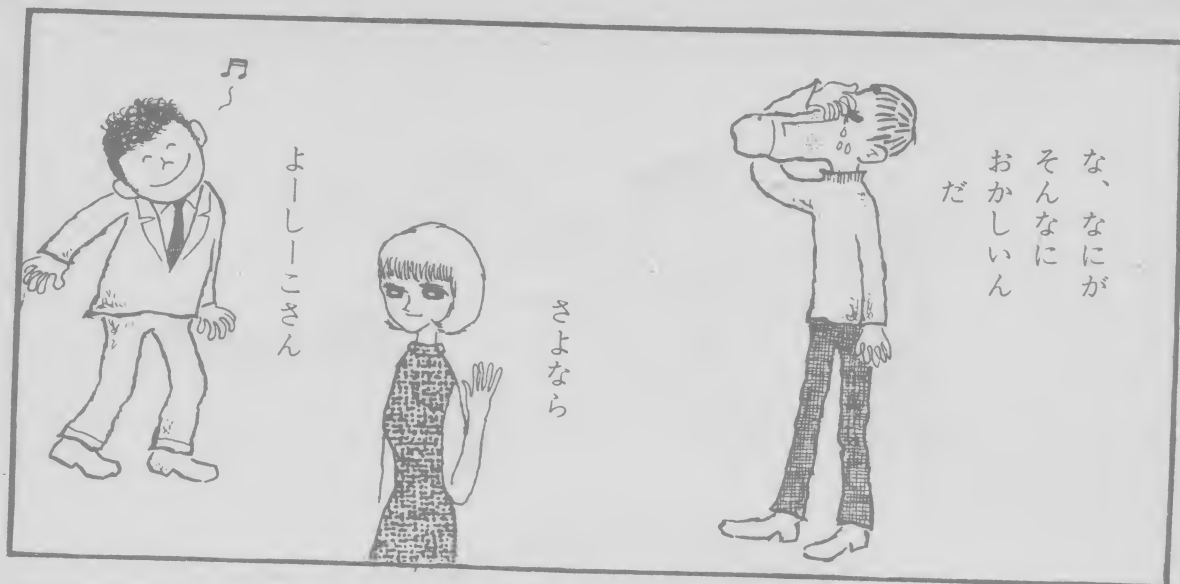
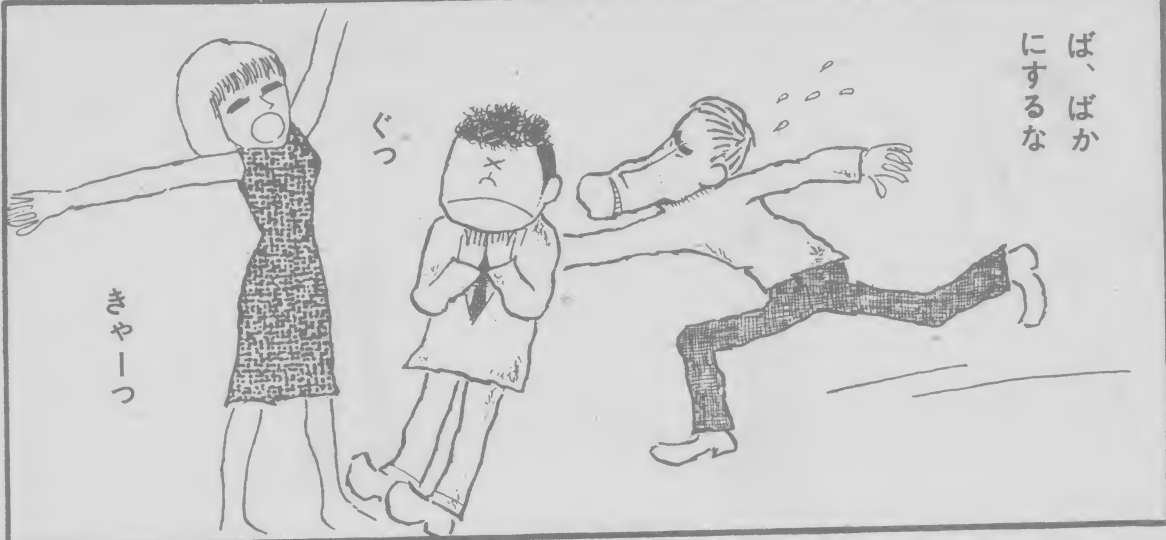
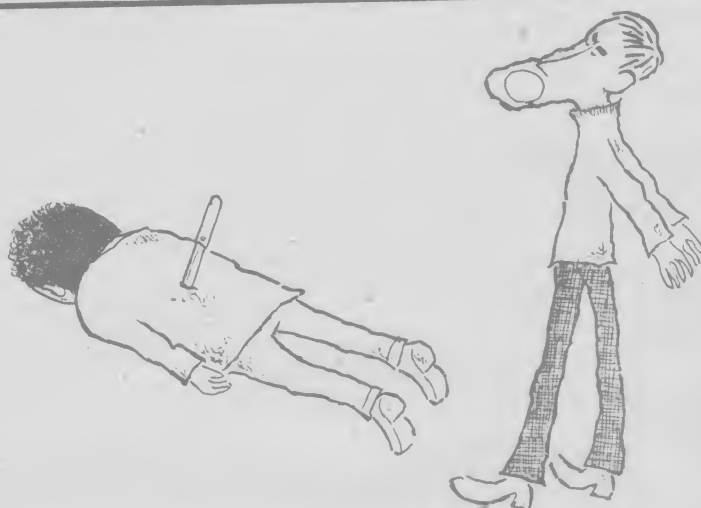
おもしろいひとね
ホッホッホホ……

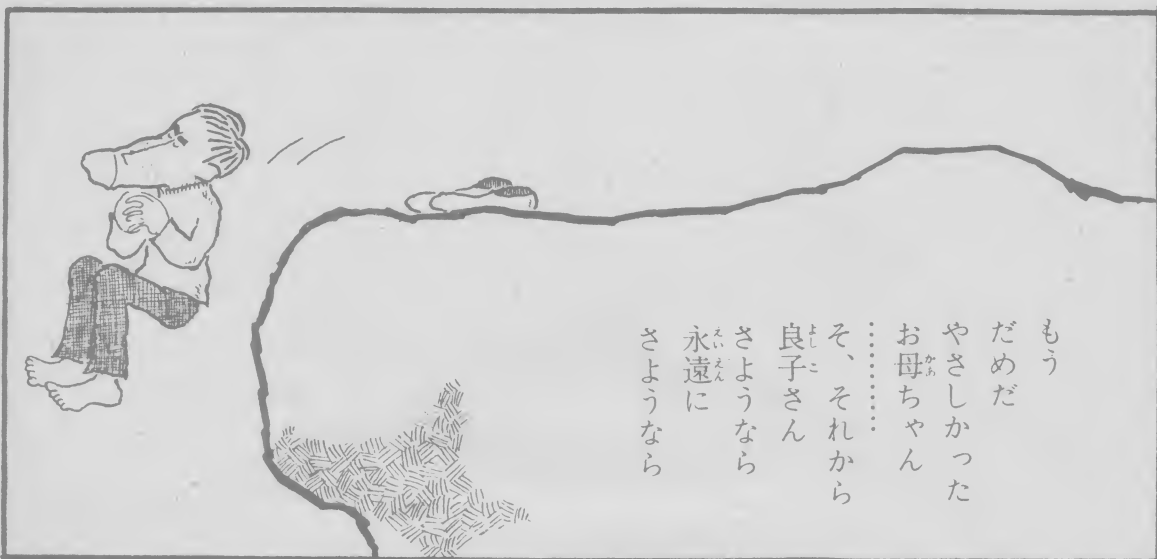
な、なにが
そんなに
おかしいいん
だ
さよなら
よーしーこさん

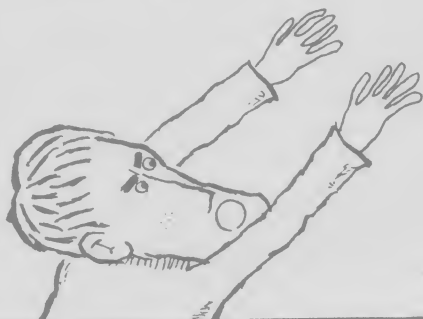
自分の
顔見てから
ものいえよ
おまえ

ちくしょう
ちくしょう

ば、ばか
にするな
ぐっ
きゃーっ

あーあ
可哀そう
に

す、好き
なんだよ
良子
さん
いや
可哀そう
なのは
彼なのかも
知れま
せん

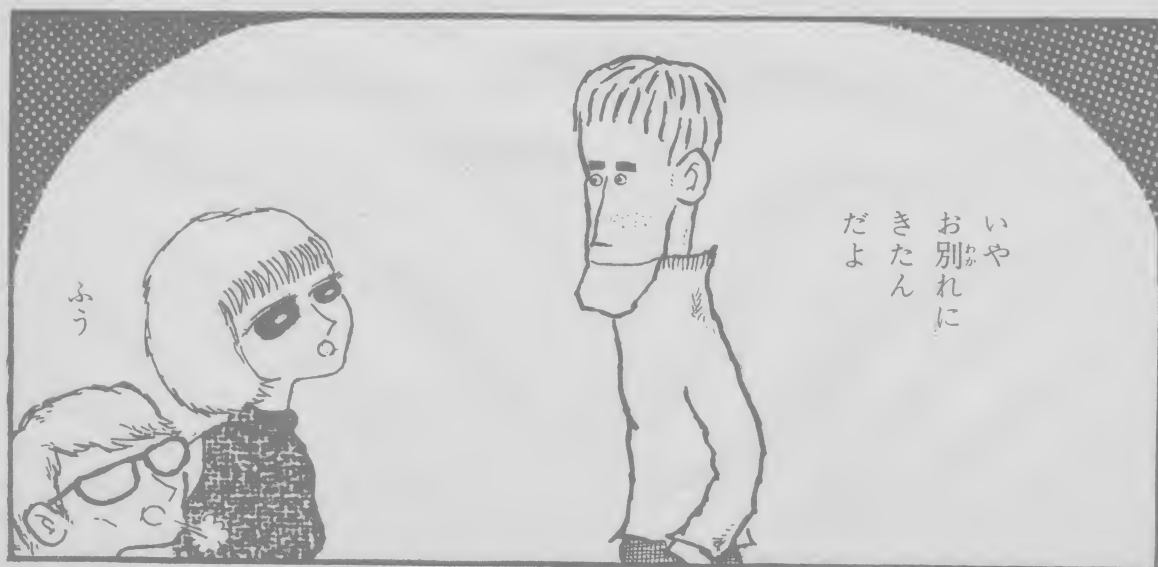
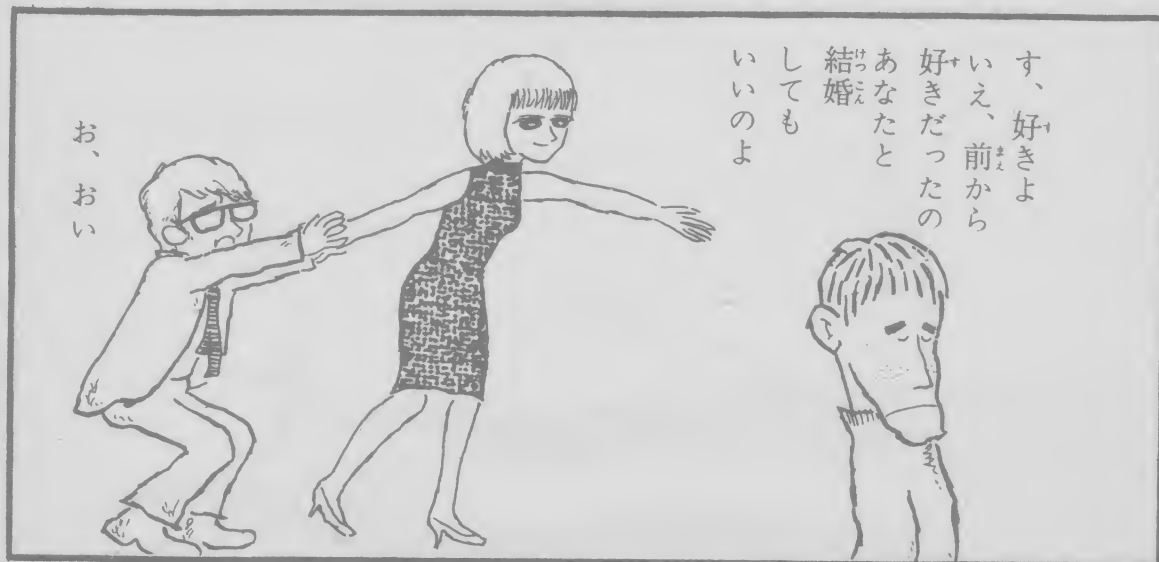
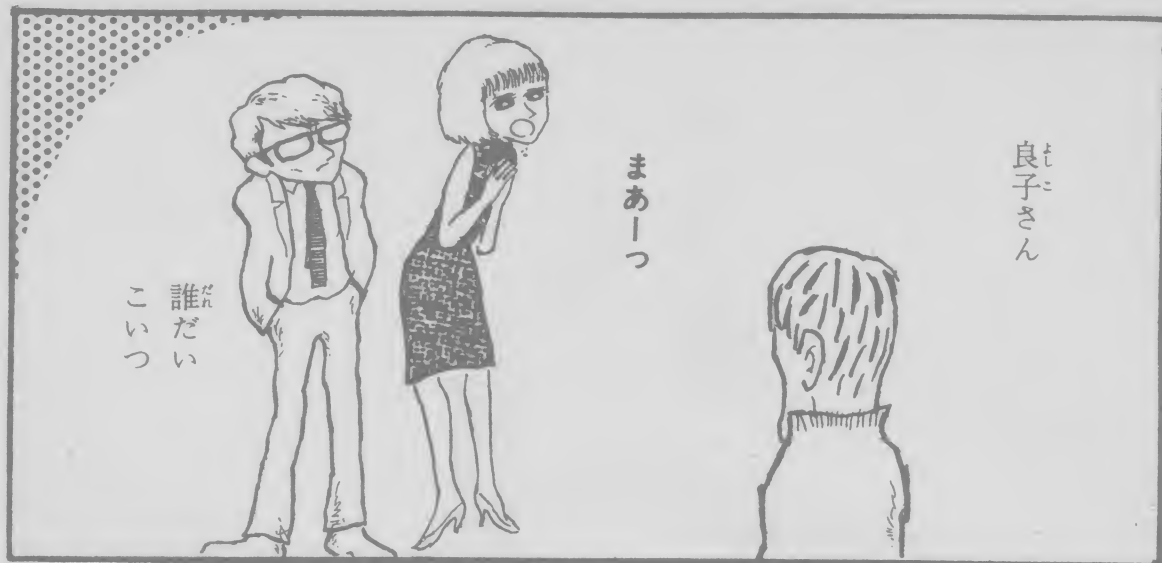
ああ
とうとう
俺は人殺し
をして
しまった

もう
だめだ
やさしかった
お母ちゃん
……………
そ、それから
良子さん
さようなら
永遠に
さようなら

さようなら
僕を笑った人達よ
僕のように不幸な
男もいたことを
たまには思い出して
おくれ

THE END

ま、ま
まって
くれよ

良子さん
まあーっ
誰だいこいつ

す、好きよいえ、前から好きだったのあなたと結婚してもいいのよ
お、おい

いやお別れにきたんだよ
ふう

君のことは
いつまでも
忘れないよ
これあげるよ
きれいだろ
ありがと
あなたって
いい人なの
ね

さようなら

交番
こんどはホントに
THE END